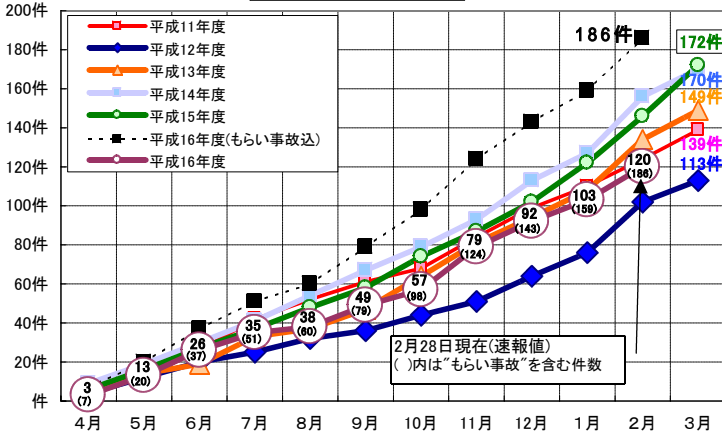


平成 1 6 年度 直轄請負工事の発生状況

月別発生事故件数(累計)



平成16年度の2月末現在で直轄請負工事における事故発生件数は、左図のように120件(速報値)で、もらい事故を併せると既に186件となっており、昨年度(平成15年度)の年間発生件数172件を既に上回っております。

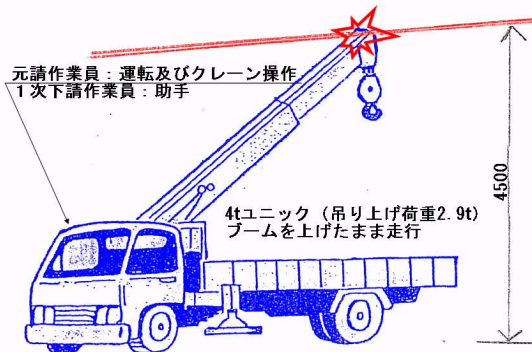
2月には、地下埋設物件や架空線等の損傷事故が多く発生しており、各事務所におかれましては、各請負業者への注意・指導を強化し、工事現場における安全管理をより一層強化した上で、事故防止に努めて下さい。

架空線等の事故が多発中！！

最近、近畿地方整備局管内の直轄請負工事において、バックホウやユニック車のアーム等で、現道上の架空線を切断させる等、架空物件に被害を与える事故が多発しています。切断した際には、

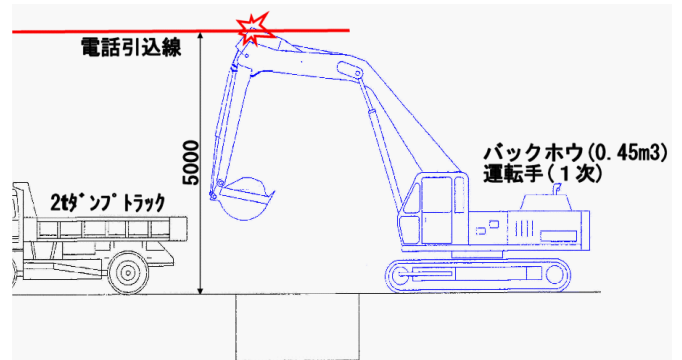
停電等で公衆へ多大な被害を与える可能性もあります。下記に主な事例と考えられる防止対策の一例を紹介しますので、各現場にあった防止対策を検討し、事故防止に努めて下さい。

【事例1】ブームを格納し忘れたまま走行



荷下ろしの後、4tユニック車のブームを格納し忘れて走行中、ブームを高さ4.5mの架空線に引っ掛け、電柱を1本倒壊させた事故が発生しました。

【事例2】監視員の指示に従わなかった



バックホウ(0.45m³)で掘削土砂をダンプトラックに積込中、監視員の指示に従わずに、アームを上げた際、高さ5.0mの架空線に接触し、切断させた事故が発生しました。

要因

- アーム・ブームを上げたまま移動した
- 運転手から見えなかった
- 作業手順が不適切であった

背景

- ブーム(ユニック)を格納し忘れた
- アーム(バックホウ)を上げて視覚確保していた
- 架空線の存在を認識しなかった
- バックホウ運転手が監視員の指示に従わないで作業を行った
- 運転手が安全確認を怠った
- 無資格者であった
- 架空線等との近接作業だった

対策

- 移動の際は、ブーム(ユニック)を格納したことを作業指示者が確認する
- 移動の際は、監視員や重機誘導員を配置する
- 作業前、KY活動時に架空線の位置・高さを確認する
- 注意看板、注意旗等を設置する
- 監視員や誘導員の指示に従うよう、教育・指導を徹底させる
- 日頃から安全確認の習慣付け(周知徹底)
- 資格確認を徹底する
- 離隔距離をとって作業する
- 選任の監視員や重機誘導員を配置する
- 防護管や柵等により物理的な防護措置を行う(電力会社等と事前に協議を行う)

2月の事故速報(計26件)

(平成17年2月28日現在)

発生日時	発生場所	事故の状況
2月1日 2:10	兵庫県	道路維持作業において、追越車線を規制中、走行してきた一般車が規制内に進入し、作業車に追突した。 〔物損：作業車 大破〕
2月1日 9:30	滋賀県	歩道設置工事において、照明灯建柱のため、削孔機で削孔していたところ、埋設されていた下水管を破損させた。 〔物損：下水管 破損〕
2月4日 8:30	京都府	橋梁補修工事において、作業員がエック車のアトリゲ-上で荷締めロープの締め直しを行っていたところ、ロープが抜け、その反動で転落した。 〔人身：左手首骨折 全治40日〕
2月4日 16:40	滋賀県	雪害対策作業において、除雪トラック(貸与車)が駐車場から一般国道へ後進で進入していたところ、走行してきた一般車に接触した。 〔物損：一般車 一部損傷〕
2月5日 12:10	大阪府	護岸工事において、クレーン機能付バックホいで荷を吊った状態のまま移動していたところ、アームが上空の電話線に接触し、切断させた。 〔物損：電話線 切断〕
2月6日 11:20	大阪府	道路補修工事において、舗装版撤去作業中、通行中の一般車から、なにかが車にあたってと苦情があった。 〔物損：不明〕
2月7日 18:45	京都府	電線共同溝工事において、歩道を通行していた自転車が、対向してきた自転車を交わすため、仮舗装の碎石部へ乗り入れた際、ハンドルを取られて転倒した。 〔第三者：顔面 擦傷、腕 打撲〕
2月8日 12:50	福井県	橋梁補修工事において、片側交互通行規制中、走行してきた一般車が保安施設等に接触した。 〔物損：保安施設等 損傷〕
2月8日 13:30	奈良県	法面補修工事において、バックホいで掘削作業中、アームが架空線に接触し、切断させた。 〔物損：CCTV用電力線 切断〕
2月9日 8:20	滋賀県	道路整備工事において、バックホいがアームを上げた状態で移動中、アームを上空の信号線に引っ掛け、信号柱を倒壊させた。 〔物損：信号柱 倒壊〕
2月9日 22:25	兵庫県	橋梁補修工事において、車線規制の準備を行っていたところ、走行してきた一般車が規制内に進入し、交通誘導員に接触した。 〔交通誘導員：右足打撲等 全治不明〕
2月11日 3:00	奈良県	橋梁補修工事において、工事で設置していた仮設防護柵の一部が路上に落ちていたところ、走行中の一般車がそれを踏み、一般車が破損した。 〔物損：一般車 損傷〕
2月11日 5:15	奈良県	高架橋下部工事において、一般国道を横断中の歩行者が、倒れていた工事用看板につまずき、転倒した。 〔物損：眼鏡 損傷〕

発生日時	発生場所	事故の状況
2月13日 3:25	滋賀県	管路移設工事において、ガードレールに設置していた工事用看板が、一般車の接触により飛散したところ、別の一般車に接触した。 〔物損：一般車 一部 損傷〕
2月14日 18:30	兵庫県	道路改良工事において、路肩規制中(有効幅員3.2m)の側道に、一般車(トラック：幅員3.4m)が進入し、仮設構台に接触して立ち往生した。 〔物損：仮設構台 損傷〕
2月17日 9:39	福井県	トンネル補修工事において、覆工コンクリートをカッターで切断していたところ、非常通報器通信ケーブルの壁面埋込管路を切断させた。 〔物損：非常通報器通信ケーブル 切断〕
2月17日 11:30	和歌山県	光ケーブル管路敷設工事において、管路敷設のため、バックホいで掘削していたところ、埋設されていた埋設管を切断させた。 〔物損：埋設管(FEP φ30) 切断〕
2月20日 16:20	福井県	道路改良工事において、ダンプトラックで土砂を運搬していたところ、対向車線の一般車が中央線をはみ出してきたため、正面衝突した。 〔物損：ダンプトラック 前部 損傷〕
2月21日 14:00	兵庫県	塵埃処理作業において、ゴミ搬出トラックが県道に出ようとしたところ、走行してきた一般車が追突した。 〔物損：ゴミ搬出トラック 損傷〕
2月21日 16:00	大阪府	護岸工事において、ブルドーザーで法面の段切作業を行っていたところ、抜土板に伐採根が引っ掛かり、引き抜いてしまったところ、法肩の土砂が崩れた。 〔物損：擬木柵 損傷〕
2月22日 10:00	滋賀県	道路維持作業において、擁壁設置箇所をバックホいで掘削していたところ、埋設されていた水道管(φ50)を破損させた。 〔物損：水道管(φ50) 破損〕
2月22日 13:00	大阪府	車両管理業務において、官用車が一般国道の交差点で、赤信号のため停車していたところ、後続の一般車が追突した。 〔物損：官用車 後部バンパー等 損傷〕
2月24日 2:15	大阪府	舗装修繕工事において、片側交互通行規制中、走行してきた一般車が車線変更せずに規制内に進入し、標識車に追突した。 〔物損：擬木柵 損傷〕
2月24日 10:00	滋賀県	道路整備工事において、電光標示板設置のため、バックホいで掘削を行っていたところ、埋設されていた上水道管を切断させた。 〔物損：上水道管 破損〕
2月25日 15:45	京都府	橋梁補強工事において、片側交互通行規制中、停止誘導により停止していた一般車に後続の一般車が追突した。 〔物損：一般車 損傷〕
2月26日 11:00	大阪府	道路補修工事において、高架橋の舗装切削作業中、ジョイント部に設置していた養生シートに堆積していたコンクリートが、高架下を通行中の一般車に落下した。 〔物損：一般車 損傷〕